

訃報

小松由香里さんの訃報に接し、心からお悔やみ申し上げます。彼女は中部大学女子短期大学(CUJC)の学生時代からフライングディスク競技に情熱を注ぎ、数々の大会で優れた成績を残しました。

特に2003年世界個人総合選手権(ワールドディスクゲームズ)において、アキュラシー競技で19投の世界記録を達成し、その記録は今も破られていないとされています。

また、2002年、2006年、2007年、2008年、2009年、2011年には全日本フライングディスク個人総合で総合優勝し、2018年の全日本ガッツ女子部門では最後の大会参加となりながらMVPに輝くなど、数多くの素晴らしい成績を残してきました。

小松さんは試合の成績だけでなく、愛知県のフライングディスクの発展にも大いに貢献してくださいました。

彼女の功績は多岐にわたります。そして、由香里さんの親族より、彼女の希望に基づき、今後のフライングディスク個人競技の発展のために多額の寄付を受けることとなりました。

私たち協会は、小松さんの思いを引き継ぎ、個人競技の発展を推進してまいります。彼女の寄付はフライングディスク競技への継続的な支援となり、多くの選手たちが活躍する場を提供できることを願っています。

小松由香里さんの功績と情熱は、フライングディスク競技界に深い影響を与えました。彼女の偉業を忘れることなく、今後も彼女の思いを胸に、フライングディスクのさらなる発展と普及に努めていく所存です。

